

## 英語de理念™

プログラム詳細資料



グラマシー エンゲージメント グループ株式会社

〒105-6027 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー 27階 Tel. (03) 6751-3526 email: bsherman@gramercyengagement.com

# 外国人従業員へ正しく企業理念を伝えることに限界をお感じですか?<br/> 海外拠点における理念浸透の問題点とは?

企業理念を海外現地法人の従業員へ伝える際に、伝える側の日本人担当者からの声に「企業 理念が極めて日本的であるため、外国人には 理解できないだろう」というのがあります。確 かに日本企業ならではの慣習や考え方も存在することは確かですが、企業理念が 外国人には 理解されないと感じる一因は、内容そのものよりも、**伝え方に問題がある場合が多く**見受け られます。単に英語に翻訳し、右から左へと伝えるだけでは、企業理念の中にある「企業の 思い」を一人一人にしっかり根づかせることは難しいでしょう。正確な翻訳は当然の事、外 国人従業員の注意を惹きつけるような方法で伝えることが大切です。 弊社プログラムでは、 コミュニケーション戦略を考え、独自のプログラムを構築し、グローバル規模での「企業理 念浸透の成功」を目指します。

## プログラム概要

英語de理念™ 外国人従業員向け企業理念浸透プログラム(全編英語)

対象者:	外国人従業員(国内及び海外拠点)全編英語での講義
日程:	カスタマイズ可能
目的:	外国人従業員が、企業理念を正しく理解した上で、日々の仕事の中において、自らがそれを意識しながら行動できるようにする。一人一人が企業の顔という意識を持ち、理念に沿って行動できるように指導する。

## 企業理念プログラム展開のための5つのポイント

#### ポイント 1. メッセージを明確に

日本語から英語へ翻訳するだけでなく、現地 社員のニーズに応じ、補足情報を盛り込みま す。

#### ポイント 2. なぜ「今」なのかを説明する

海外現地法人に、長きにわたり勤務している 現地外国人従業員がいる場合、「なぜ今、企 業理念浸透プログラム導入」なのかと疑問に 感じるという場合があります。導入の背景を 理解してもらい、企業理念浸透が、海外市場 における自社の今後の成長を左右するカギと なるという事を認識させましょう。

#### ポイント 3. 企業理念と業務を結びつける

現地外国人従業員に企業理念と日々の業務との関連性を理解させる。企業理念を浸透させることが業績向上にどう繋がるのかを具体的に事例分析を用い示すことによって、その研修目的がより明確になります。

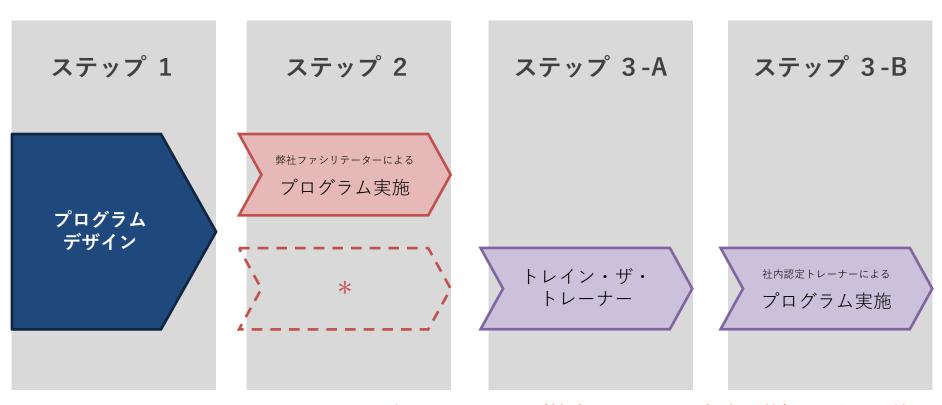
#### ポイント 4. インプットとアウトプットの バランス

プログラム設計の際、講義(インプット)と 学んだ事と、能動的な活用(アウトプット) とのバランスを考えることが重要となります。 講義の途中と終盤にグループワークとして、 講義内容の理解度を確認します。また、限られた時間内での学習効果を最大限に高めるために、eラーニングソフトを作成し、予習教材\*として使う場合もございます。

#### ポイント 5. フォローアップ

研修後、実際に従業員が学んだ事を仕事の現場に持ち帰り、どう活用されているのか、どう意識が変わったかなど調査し、確認することは非常に重要です。研修を「実りある」ものにするための一歩として、研修後にアクションプランを3か月、6か月と定期的に提出させていくことが、企業理念を確実に意識させ、活用させるにつながります。

## トータルで企業理念浸透をサポートいたします



\*トレイン・ザ・トレーナー(社内トレーナー育成研修)を受ける前にステップ2を受けることを推奨しております。

## ステップ 1 プログラムデザイン

#### 企業理念理解を深めるためのプログラムを構築

- > 事前課題
- ▶ 理念レクチャー
- ▶ ケーススタディー
- ▶ ビジネスシミュレーション ロールプレイ
- ▶ アクションプランニング



全てのプログラムは企業様毎のカスタムメイドとなり、これらの項目を含まない内容の場合もございます。

## ステップ 2 弊社ファシリテーターによるプログラム実施

プロのファシリテーターによるプログラムの実施で企業理念のより 深い理解を目指します。



「企業理念浸透」の最終的な目的は、単に頭で理解することだけではなく、理念に基づき日々の行動や判断を正しく行うことが出来るようになることです。講義のみでは不十分であり、ケーススタディやロールプレーなどを取り入れ、実際の行動を疑似体験させることが企業理念浸透を成功させる重要な鍵です。

## ステップ 3-A トレイン・ザ・トレーナー

社内認定トレーナー養成プログラム 国内及び海外拠点の外国人従業員向け(全編英語)

ビジネスのグローバル展開と共に、世界に点在する 従業員と本社従業員が、いかに強い信頼の「太い 線」で結ばれているか。また、世界中の従業員全員 が本社の企業理念を正しく理解し、個人レベルで 日々の業務に活用しているか。これらを、正しく把 握することは至難の業と言っても過言ではありませ ん。企業理念は単に冊子で配られた言葉集ではなく、 実際の業務成績をも左右する力があるパワーツール であることを実感させることが非常に大切です。

自国の文化に精通した外国人従業員が企業理念社内認定トレーナーとなり、自分の働く企業への知識を深め、自国での研修現場において実施、応用できる「教えるノウハウ」を学び、「しっかりと根着く企業理念」の第一歩への成功を目指します。

- > ファシリテーションスキル
- ▶ ケーススタディー
- ▶ ビジネスシミュレーション ロールプレイ
- ▶ レクチャーポイント
- ▶ ラップアップ

トレイン・ザ・トレーナー プログラム開発サービス

#### テキスト (ファシリテーションスキル)

プログラムの円滑化に関連するスキルを習得する ためのテキスト作成

#### マスタートレーナーガイドブック

プログラムを実行するためのステップ・バイ・ス テップのガイドとスクリプトを作成

## ステップ 3-B 社内認定トレーナーによるプログラム実施

ステップ 3-Aでトレイン・ザ・トレーナーを履修した社内認定トレーナーによる企業理念浸透プログラム実施

\*トレイン・ザ・トレーナーの研修受講後に、社内トレーナーの実際の研修を拝見し、評価させていただくサービスもございます(研修ビデオ等)



#### サンプルスケジュール

1日目	<b>9:00-12:00</b> ファシリテーションスキル実践
	<b>12:00-13:00</b> ランチ
	<b>13:00-16:30</b> 講義と円滑な議論のポイント説明
	<b>16:30-17:00</b> ケーススタディの説明

2日目	<b>9:00-9:30</b> 前日のレビュー
	<b>9:30-12:00</b> ケーススタディシミュレーション
	<b>12:00-13:00</b> ランチ
	<b>13:00-16:00</b> ビジネスシミュレーションロールプレイ
	<b>16:00-17:00</b> ラップアップ

## 会社概要

社名:

Company Name:

Gramercy Engagement Group, Inc.

グラマシー エンゲージメント グループ株式会社

代表取締役社長:

President:

ブライアン シャーマン

Bryan Sherman

設立日:

Establishment Date:

2010年2月1日

February 1, 2010

取引銀行:

Bank Information:

三井住友銀行

Sumitomo Mitsui Banking Corporation

所在地:

Our Location:

〒105-6027 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー 27階

Level 27, Shiroyama Trust Tower 4-3-1 Toranomon, Minato-ku, Tokyo 105-6027

Japan

TEL:

E-Mail:

Website:

Affiliate Websites:

(03) 6751-3526

info@gramercyengagement.com

www.gramercyengagement.com

www.rungramercyrun.com

www.eigodejinji.com

www.eigodeleader.com

www.eigoderinen.com

(弊社ウェブサイト)

(代表オフィシャルウェブサイト)

(英語de人事®ウェブサイト)

(英語deリーダーシップ®ウェブサイト)

(英語de理念™ウェブサイト)